

平成14年12月18日  
環 境 局

## 黒須田川流入水路等におけるダイオキシン類対策にか かる調査結果（大気環境調査）について

麻生区大気環境濃度の13年度の年平均値が2地点において環境基準(0.6 pg-TEQ/m<sup>3</sup>)を超えたことから、詳細調査を実施しています。  
このたび、平成14年10月(秋期)に実施しましたダイオキシン類大気環境調査の速報値が得られましたのでお知らせします。

### 1 調査時期

平成14年10月22日(火)～29日(火)に実施しました。

### 2 調査地点

詳細調査として、8月と同様麻生区内の10地点で実施しました。

### 3 調査結果

大気中のダイオキシン類濃度は、最大で0.089 pg-TEQ/m<sup>3</sup>、最小で0.069 pg-TEQ/m<sup>3</sup>、平均で0.079 pg-TEQ/m<sup>3</sup>であり、すべての地点で大気環境基準を下回る数値でした。詳細は別紙参照。

### 問い合わせ先

環境局公害部 大気課 (TEL 044-200-2515)  
化学物質担当 (TEL 044-200-2532)